

オフィス風景



エントランス



ミーティングスペース



【総合水運用センター】

大阪市が保有する浄水場や配水場などの水道施設は、令和元年11月に運用を開始した総合水運用センターにおいて、24時間体制で一元的に遠隔運転管理しています。



【配水情報センター】

市内全域の配水管に設置した配水テレメータ（流量計・水圧計）を用いて、配水状況を監視し、平常時における断水・通水等の検討や、災害・事故等緊急時における応急配水計画の立案などに活用しています。



【最適先端処理技術実験施設】

最適先端処理技術実験施設では、産官学の各分野と幅広く連携し、次世代型浄水システムの調査研究を実施しています。



【東部水道センター 給水装置工事グループ】

市内全域分の給水装置工事の設計相談・受付・設計審査を東部水道センターで一括して行っています。

【水質試験所調査室】

水質試験所では、「大阪市水道・水質管理計画」を策定し、水源から浄水処理、給水栓に至るまでの総合的で一貫した水質管理を行っています。

また、デジタルマイクروسコープを活用し、河川水中の生物や様々な異物の検査も実施しています。



液体クロマトグラフ高分解能質量分析計をはじめとする最新鋭の分析機器を活用し、未規制物質の存在実態把握など水道水質に関する先進的な調査研究を実施しています。

また、スニッフィングガスクロマトグラフ質量分析計を活用し、水道水に含まれる臭気原因物質などの調査研究も実施しています。

